

4 渡辺満久教授が六ヶ所活断層に関する新しい論文を日本活断層学会に発表しました。これに対して事業者も国もきちんと対応していません。青森県は県民を守るという立場から、事業者に対し、渡辺教授と異論のある学者との討論の場を設けることを要望します。

答 耐震安全も含め、原子力施設の安全を確保するためには、第一義的には事業者が責任をもって安全確保に取り組むとともに、一元的に安全規制を行っている国がその役割を果たしていくことが基本です。

六ヶ所再処理施設に係る事業者の耐震安全性評価報告書については、活断層の評価も含め、原子力安全・保安院において、妥当であると判断され、引き続き原子力安全委員会において確認が行われているところであり、県としてはその対応状況を注視していきます。